



昨年5月に行われた山田の海を守る会主催の「山に広葉樹を植える運動」植樹祭には250人が参加し、コナラやブナなど800本の苗木を植えました(織笠新田地区)



豊間根彪議員

環境行政

二酸化炭素排出規制の取り組み

「(仮称)山田町地球温暖化対策実行計画」を策定

質問 人類は地球という恩恵で快適な生活を営んでいる。

限られた地球の資源、地球を破壊する二酸化炭素の排出について、今まで何度も質問してきた。

県では、知事を先頭にゴミ減量、二酸化炭素の排出規制に取り組んでいる。

町としても、役場はもちろんのこと、町民がこぞつて、実践し取り組んでほしいと考えるがどうか。

沼崎町長 岩手県は、平成十七年七月十九日に「地球温暖化対策推進本部」を開催、排出対策を拡大するため県民運動を開始することになっている。

本町においても、町公衆衛生組合連合会、山田の海を守る会などの協力を得ながら、「きれいなふるさと指導員」「ごみクリーンキーパー」の設置、山に広葉樹を植える運動の実施、各地区での出前講座を実施

議員11人が一般質問

するなど啓発に努めている。また、平成十四年三月に策定した「山田町環境基本計画」の実現に向け、県な

ど関係機関の助言を得ながら「(仮称)山田町地球温暖化対策実行計画」の策定を進めている。

福祉行政

出前講座で生活習慣病予防

要請があれば対応する

質問 年々増加する医療費は、国、県、市町村とも難題の筆頭である。

医療費の高額は生活習慣病が占めていると言われていて、本町ではこれらの対策をどう考えているか。

特に、生活習慣病を予防するため、担当職員が地域に向き、予防講座を開催するなどの指導が必要と考えるが、今後の対策を問う。

沼崎町長 生活習慣病は、運動不足、肥満及び食生活の欧米化などが要因といわ

れ、三大生活習慣病による死亡数は全死因の約六〇割を占める状況である。

生活習慣病は、適度な運動、バランスのとれた食事などの改善が必要であり、健康づくり推進協議会や保健委員の会議などで予防事業や意見交換を行っている。

予防講座については、老人クラブや学校保護者会などの要請により出前教室を実施しており、今後も、地区民などからの要請があれば、対応していく。